

3 番	山内 精一郎 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
<p>1. 第6次瀬戸市総合計画の進捗と瀬戸市の財政見通しについて</p> <p>【質問趣旨】</p> <p>第6次瀬戸市総合計画は瀬戸市の将来像「住みたいまち 誇れるまち 新しい瀬戸」の実現を目指し、策定されたものと理解している。第6次瀬戸市総合計画も7年目を迎え、現在の進捗状況と計画を支える瀬戸市の財政の見通しについて、市の見解を伺う。</p>	<p>(1) 第6次瀬戸市総合計画の進捗について</p>	<p>① 第6次瀬戸市総合計画は、平成29年度から令和8年度の10年間を計画期間として策定された計画であり、基本構想は、市政における最上位の方針として、市民と共有する10年先の瀬戸市のあるべき姿を示し、将来像、施策の大綱、将来人口、土地利用により構成されている。</p> <p>瀬戸市の人口は、平成22年の133,656人をピークとして、以降は減少に転じ、今年(令和5年)の4月1日の人口は、127,882人まで減少し、今後もこの減少傾向は続くものと考えるが、見解を伺う。</p> <p>② 昨年実施された「住みやすさ」についての市民アンケート調査では、「住みやすい」「まあまあ住みやすい」の評価が合計78.8%と高い調査結果となっていると考えるが、この結果について、見解を伺う。</p> <p>③ 瀬戸市の将来像「住みたいまち 誇れるまち 新しい瀬戸」の実現に向け、3つの都市像が描かれている。</p> <p>都市像の1点目「活力ある地域経済と豊かな暮らしを実感できるまち」について、地域産業の振興施策の展開として、瀬戸市で働きたい、住みたいと思う若い世代の人口の増加を目指し、活力ある地域経済の実現とある。これまでの進捗状況と成果について伺う。</p> <p>④ 新たな雇用の創出にあたっては、将来が期待される産業への企業誘致として企業立地促進奨励金、市内企業再投資促進補助金などの施策があるが、これまでの利用状況の推移と達成度をどのように分析しているか伺う。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

3 番	山内 精一郎 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
		<p>⑤ 都市像の2点目、「安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまち」について、ライフステージに応じた切れ目のない子ども・子育ての支援として、子育て環境改善に関する取組は、一定の効果があるものと思料するが、これまでの成果の分析と今後の展望をどのように考えているのか伺う。</p> <p>⑥ 「瀬戸で学び、瀬戸で育ててよかったと思える教育の実現」については、「政策の展開方向として、将来を担う子ども達が、瀬戸で学び健やかに成長することが、瀬戸市の未来に向けた新たな歴史を歩み続けることに繋がっていく」とある。小中一貫教育の推進など意図した成果は挙がっているのか、伺う。</p> <p>⑦ 都市像の3点目、「地域に住まう市民が自立し支え合い、笑顔あふれるまち」について、地域市民や地域が主体的に課題解決に取り組む活動の支援とあるが、地域力向上推進など進捗しているか伺う。</p> <p>⑧ 市民が安心・安全な地域づくりに向け、「せと市民総ぐるみ防災訓練」の実施、「火災予防や応急手当の普及啓発による地域防災力の向上を図るとともに、地域コミュニティとの一層の協働によって、これまで以上に避難情報の発令や伝達等を円滑に実施できる体制の構築」とあるが、進捗を伺う。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

3 番	山内 精一郎 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
	(2) 第6次瀬戸市総合計画を支える瀬戸市の財政見通しについて	<p>① 瀬戸市の目指す将来像「住みたいまち 誇れるまち 新しいせと」の実現には、先程の3つの都市像を達成するための施策・事業を継続して着実に推進していく必要があると考える。健全かつ持続可能な財政運営の考え方について、見解を伺う。</p> <p>② 財政収支の見通しでは、市税収入が鍵を握ると考える。個人市民税・固定資産税・法人市民税等、それぞれこれまでの推移と今後について、どのように試算しているか、見解を伺う。</p> <p>③ 健全かつ持続可能な財政運営を考える上で、将来負担の抑制は基本となる。計画的な市債の借り入れ、市債残高について、どう考えているか見解を伺う。</p> <p>④ 歳出では、投資的経費のあり方が課題となると考える。公共施設等の総合管理の点も含め、見解を伺う。</p> <p>⑤ 今年6月議会で承認されたゴミ袋有料化の条例改正では、改正されたことにより、当初予算から、歳入・歳出とも、差異が発生することとなった。今後の瀬戸市の財政運営やゴミ行政に、大きな影響が考えられるが、見解を伺う。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

3 番	山内 精一郎 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
		<p>⑥ 今までの瀬戸市の財政については、人口、市税等の歳入金額、社会的情勢等勘案しても、予算規模は過大ではなく、健全性に重点を置いた財政運営をしており、問題ないものと思料している。</p> <p>しかし、今後については、予算規模が大きく膨らんできている点、将来の人口展望、市債の管理目標値である実質公債費比率等鑑みると、持続可能な財政基盤を早急に再点検する必要があるとも考える。</p> <p>今後も、本市の財政状況について広く公表することで、市民の皆様に本市の財政運営に対する理解を高めてもらう必要があると考えるが、第6次瀬戸市総合計画の進捗及び財政見通しについて、総括的な見解を市長に伺う。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。